



2019年9月10日

各位

会社名 株式会社 広島銀行
代表者名 取締役頭取 部谷俊雄
(コード番号 8379 東証第一部)
問合せ先 総合企画部 企画室長 佐藤 憲彦
(TEL 082-247-5151)

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、本日開催の取締役会において、株主総会の承認及び必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、持株会社体制への移行について検討開始することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本件の背景・経緯

当行は、「地域社会との強い信頼関係で結ばれた、頼りがいのある ひろぎんグループ を構築する」という経営ビジョンを掲げ、地域のリーディングバンクという誇りと使命感を持ち、当行グループの総合力を発揮して、全てのステークホルダーから真の信頼を勝ち取ることを目指してまいりました。また、2017年4月から「中期計画 2017」(5ヵ年計画)をスタートさせ、当行グループ全従業員が一丸となって経営基盤の強化に努めてきております。

今後、地域金融機関を取り巻く経営環境が一層厳しくなることが想定される中で、地域社会やお客さまへの更なる貢献と当行グループの企業価値の向上を図るため、グループガバナンスを一層強化しつつ、業務軸を拡大していくなど新たなグループ経営形態への進化が必要であると考え、今般、持株会社体制への移行について検討を開始することといたしました。

引き続き、環境変化に適切に対応しつつ、お客さまとの強固なリレーションに基づく徹底したマーケットインを実践する中で、金融を中心としてお客さまのあらゆるニーズに対応できる地域総合サービスグループを目指してまいります。

2. 持株会社体制への移行の時期・方法

今後、株主総会の承認及び必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、2020年10月を目途に持株会社体制へ移行することについて検討を進めてまいります。

なお、持株会社体制への移行に関する日程や方法等の詳細については、決定次第、改めてお知らせいたします。

以上